

議第12号

鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価の対象事業について

鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価の対象事業を別紙のとおり決定するものとする。

令和元年5月21日提出

鶴岡市教育委員会
教育長 布川 敦

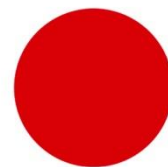
令和元年度 事務事業の点検・評価事業一覧表

番号	事業名	分野	担当部署	施策区分※
1	通学対策事業	管理・学校教育	管理課	①
2	学校改築事業	管理・学校教育	管理課	①
3	学校耐震対策事業	管理・学校教育	管理課	①
4	チーム学校の推進支援事業	管理・学校教育	学校教育課	①
5	特別支援教育充実事業	管理・学校教育	学校教育課	①
6	特色ある学校づくり推進事業	管理・学校教育	学校教育課	①
7	就学援助事業	管理・学校教育	学校教育課	①
8	地域学校協働活動推進事業	社会教育	社会教育課	③
9	文化会館管理運営事業	社会教育	社会教育課	①
10	民俗芸能保存伝承事業	社会教育	社会教育課	①
11	中央公民館市民学習促進事業 (女性センター講座運営事業)	社会教育	中央公民館	①
12	藤沢周平記念館管理運営事業	社会教育	藤沢周平記念館	①
13	ウォーキング等普及推進事業	スポーツ	スポーツ課	①
14	体育施設整備・管理運営事業	スポーツ	スポーツ課	①
15	鶴岡市スポーツ少年団本部支援事業	スポーツ	スポーツ課	①
16	ホストタウン推進事業	スポーツ	スポーツ課	①
17	図書館・郷土資料館管理運営事業	社会教育	図書館・郷土資料館	①
18	学校給食センター管理運営事業	管理・学校教育	給食センター	①

※施策区分凡例 ①・・・市独自施策の事業 ②・・・県施策による事業 ③・・・国施策による事業

事務事業点検評価対象事業経過一覧表(平成29年度以降)

平成29年度 評価対象事業			平成30年度 評価対象事業			令和元年度 評価対象事業		
No.	事業名	所管課	No.	事業名	所管課	No.	事業名	所管課
1	通学対策事業	管理課	1	通学対策事業	管理課	1	通学対策事業	管理課
2	学校改築事業	管理課	2	学校改築事業	管理課	2	学校改築事業	管理課
3	学校耐震対策事業	管理課	3	学校耐震対策事業	管理課	3	学校耐震対策事業	管理課
4	学校適正配置推進・統合支援事業	管理課	4	学校適正配置推進・統合支援事業	管理課			
5	教育相談・適応指導事業	学校教育課	5	教育相談・適応指導事業	学校教育課	4	チーム学校の推進支援事業	学校教育課
6	特別支援教育充実事業	学校教育課	6	特別支援教育充実事業	学校教育課	5	特別支援教育充実事業	学校教育課
7	特色ある学校づくり推進事業	学校教育課	7	特色ある学校づくり推進事業	学校教育課	6	特色ある学校づくり推進事業	学校教育課
8	就学援助事業	学校教育課	8	就学援助事業	学校教育課	7	就学援助事業	学校教育課
9	青少年教育事業	社会教育課	9	鶴岡市成人式事業	社会教育課	8	地域学校協働活動推進事業	社会教育課
10	文化会館整備事業	社会教育課	10	文化会館管理運営事業	社会教育課	9	文化会館管理運営事業	社会教育課
11	金峯山保存活用計画策定事業	社会教育課	11	史跡旧致道館・大宝館管理運営事業	社会教育課	10	民俗芸能保存伝承事業	社会教育課
12	中央公民館市民学習促進事業 (市民芸術文化活動事業)	中央公民館	12	中央公民館市民学習促進事業 (天文学習事業)	中央公民館	11	中央公民館市民学習促進事業 (女性センター講座運営事業)	中央公民館
13	藤沢周平記念館管理運営事業	藤沢周平記念館	13	藤沢周平記念館管理運営事業	藤沢周平記念館	12	藤沢周平記念館管理運営事業	藤沢周平記念館
14	ウォーキング等普及推進事業	スポーツ課	14	ウォーキング等普及推進事業	スポーツ課	13	ウォーキング等普及推進事業	スポーツ課
15	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	スポーツ課	15	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	スポーツ課	14	体育施設整備・管理運営事業	スポーツ課
16	体育施設管理運営事業	スポーツ課	16	体育施設管理運営事業	スポーツ課	15	鶴岡市スポーツ少年団本部支援事業	スポーツ課
17	鶴岡市スポーツ少年団本部支援事業	スポーツ課	17	鶴岡市スポーツ少年団本部支援事業	スポーツ課	16	ホストタウン推進事業	スポーツ課
18	図書館管理運営事業	図書館・郷土資料館	18	図書館・郷土資料館管理運営事業	図書館・郷土資料館	17	図書館・郷土資料館管理運営事業	図書館・郷土資料館
19	学校給食センター管理運営事業	給食センター	19	学校給食センター管理運営事業	給食センター	18	学校給食センター管理運営事業	給食センター



JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本遺産『北前船』追加認定 鶴岡市発表会



KITAMAE-BUNE

荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間

～北前船寄港地・船主集落～

令和元年 5 月 20 日 (月) 14:00～

浄禅寺

次 第

1. 開会
2. 市長挨拶
3. 日本遺産認定概要
4. 構成文化財関係者ご発言
 - ①加茂地区自治振興会 田中 正志 会長
 - ②致道博物館 酒井 忠久 館長
 - ③善寶寺 百瀬 良鷲 侍局長 秘書室長
5. 加茂地区の民俗芸能披露「加茂泊町の大黒舞」

加茂が古くから日本海航路の港として繁栄したことを背景に、廻船の乗組員などが多く居住していた泊町に昔から伝承されてきたもので、寄港地の地名や、港や船問屋の繁昌ぶりなどが唄い込まれており、北前船との深い関わりを伺うことができます。

6. 質疑応答
7. 記念撮影
8. 閉 会

日本遺産「北前船」追加認定の概要

1 日本遺産「北前船」について

(1) タイトル 「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」

(2) ストーリー

日本海や瀬戸内海沿岸には、山を風景の一部に取り込む港町が点々とみられます。

そこには、港に通じる小路が随所に走り、通りには広大な商家や豪壮な船主屋敷が建っています。

また、社寺には奉納された船の絵馬や模型が残り、京など遠方に起源がある祭礼が行われ、節回しの似た民謡が唄われています。

これらの港町は、荒波を越え、動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船の寄港地・船主集落で、時を重ねて彩られた異空間として今も人々を惹きつけてやみません。

(3) 認定自治体数の推移

- | | | |
|----------------|-----------------|-----------|
| ・平成 29 年度 認定 | 11 市町 | 代表自治体：酒田市 |
| ・平成 30 年度 追加認定 | 27 市町 (計 38 市町) | |
| ・令和元年度 追加認定 | 7 市町 (計 45 市町) | |

2 鶴岡市の追加認定について

- (1) 申請者 北前船日本遺産推進協議会
〔鶴岡市は、平成30年度に協議会へ加入しており、協議会の追加申請検討部会において申請書の取りまとめを実施〕
- (2) 申請書提出日 平成31年1月25日（金）に文化庁へ提出
- (3) 認定日 令和元年5月20日（月）
- (4) 追加認定自治体 7市町
鶴岡市は、新潟県出雲崎町、石川県金沢市、兵庫県姫路市、兵庫県たつの市、香川県多度津町、広島県竹原市とともに追加認定

3 鶴岡市の構成文化財について ※（ ）は指定等の状況

- (1) 加茂港周辺の町並み
北前船で栄えた当時の町割りがそのまま残っている
- (2) 石名坂家住宅主屋・蔵（国登録）
北前船船主の家屋及び蔵
- (3) 浄禅寺の釣鐘
北前船で財をなした商人たちから寄進された釣鐘。坂越（現在の兵庫県赤穂市）から北前船で運ばれたもの
- (4) 善寶寺五百羅漢堂（国登録）
北前船で財をなした商人たちの寄進によって建てられたお堂。安置されている531体の仏像も同じく寄進により作られた
- (5) 致道博物館所蔵の北前船関連資料群
北前船船主により奉納された船舶模型や船絵馬、四爪錨、出船手形、船鑑札、船箆等

4 今後の主な取組について

- (1) 地域の構成文化財関係団体と一体で進める地域活性化の取組
町並みの保全活動、町あるき企画、地域子どもたちが認定された日本遺産を学び体験する機会づくり、構成文化財の情報発信等について、関係団体と協議・連携し実施
- (2) 三つの日本遺産を活かした観光誘客
DEGAM 鶴岡ツーリズムビューローと連携し、出羽三山「生まれかわりの旅」、「サムライゆかりのシルク」、「北前船寄港地・船主集落」の三つの日本遺産を巡る観光プランの開発や旅行商品化等の実施
- (3) 北前船寄港地フォーラム in 庄内・山形の開催
鶴岡市、酒田市を主会場としたフォーラム、観光商談会、エクスカージョンの実施
- (4) 北前船日本遺産推進協議会での広域連携による観光振興、人材育成等
広域観光周遊商品販売、観光プロモーション、ガイド育成、北前船に縁の物産振興等の実施

「日本遺産」北前船ストーリーに追加された本市の構成文化財



加茂港周辺の町並み



石名坂家住宅主屋・蔵



浄禅寺
の釣鐘



善寶寺五百羅漢堂



致道博物館所蔵の北前船関連資料群